



2026年2月25日

各位

株式会社もみじ銀行
株式会社YMFGグロースパートナーズ

地域のお客さまの脱炭素経営に向けたご支援について ～寿総業株式会社の中企業版SBT認定取得～

もみじ銀行（頭取 平中 啓文）は、持続可能な社会の実現に向け、カーボンニュートラルを目指す地域のお客さまの課題解決に取り組んでおります。

この度、山口フィナンシャルグループの子会社であるYMFGグロースパートナーズ（代表取締役 禪院 康広）の支援を通じ、寿総業株式会社（代表取締役 広沢 敬子）は中企業版SBT^{*1}の認定を取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

- SBT認定された寿総業株式会社の温室効果ガス削減目標
 - Scope 1、2排出量^{*2}を2030年に2024年度比42%削減
- 寿総業株式会社について

企業名	寿総業株式会社
所在地	広島県広島市佐伯区美の里2丁目2-20
代表者	広沢 敬子
業種	一般廃棄物処理業
サステナビリティ向上に向けた取り組み等	<p>当社は創業以来、地域の暮らしと環境を支える企業として、安全・品質向上に努めながら、廃棄物収集運搬や浄化槽管理を通じて循環型社会の実現に取り組んでいます。</p> <p>環境への取り組みについては、ISO14001を取得し、環境方針の策定・開示をするとともに、車両の走行ルート最適化を通じた走行距離・燃料使用量の削減を図っています。また、省資源の観点から節水や認証紙の利用を推進しています。</p> <p>今後も、省資源化の推進など環境負荷低減を継続し、カーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。</p>

※1：中企業版SBT認定：SBTiが認定するパリ協定に整合した温室効果ガス削減目標。中小企業が取り組みやすいよう中企業版のガイドラインに則り実施。SBTiは世界自然保護基金（WWF）、CDP（旧カーボンディスクロージャープロジェクト）、世界資源研究所（WRI）、国連グローバル・コンパクト（UNGC）による共同イニシアティブ。

※2：Scope 1：自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出量。

Scope 2：自社で他社から供給された電気、熱、蒸気を使用した事による間接排出量。

3. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で⑥「大気汚染・気候変動への対応」の実現に資する取り組みです。

 <p>地域社会・ 経済活性化への 取り組み</p>	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 <p>環境保全への 取り組み</p>	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 <p>役職員全員の 働きがいへの 取り組み</p>	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 <p>強固な 経営基盤づくり への取り組み</p>	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

YMFGグロースパートナーズ

担当：黒田 TEL：070-3328-1677

もみじ銀行 事業性評価部

担当：中嶋 TEL：082-241-3652